

さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐものです。



子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

学校も、家庭も、**まほうのかいわ**で習慣づくり



札幌市教育委員会

まほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

学校

家庭

連携

大切な5つのポイント

意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。

「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようにします。

自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもてるようにします。

生活を自らコントロールする力を育みます。

難しいことにも挑戦する意欲を伸ばします。

子どもが自分で決めることを**促す**ためには？

「～について、目指したいことは何？」
 「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」
 「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待ってるよ」
 「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもの伸びを**認める**ためには？

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ」
 「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな」
 「お手伝いをしてくれて、ありがとう」
 「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！
※「I」メッセージ＝「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を**支える**ためには？

「学校でどんな勉強をしてきたの？一緒に振り返ってみようか」
 「休みの日は、一緒にジョギングをやってみようか」
 「早起きできるようになる方法を一緒に考えてみようか」
 「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

ま

学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほう

方法を一緒に考えましょう。

の

伸びを認め、ほめましょう。

かい

改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ

わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう。

これからの一年間、家でがんばりたいことは…

一年間のがんばりを振り返って

